



民政黨の今後の進路

東 夷 學 人

このところ、民政黨の進路、この二方面の急目立つた言動が、一所になって大に...

休刊 大券第一第三日... 定額五元... 郵税十錢...

讀者欄

讀者欄 空兵衛 だ、容れたいて風...

談話

談話 渡邊 歌春 宮野 歌春...



退かんと、蹴殺すぞ！... 二人お話をいたしたるが...

三益玉炭のお奨め... 三井物産會社多年の研究ノ結果...

大和田醫院... 平町南町... 雪路二一九番

上田醫院... 平町南町... 電話一七〇番

平町新川町 婦人科 木村醫院... 電話一六四番

佐藤材木店... 常磐線平町新川町... 電話三三五番

ホンシ美固煉白粉... 固煉白粉... 汗で化けるぐれにお困りの方は、是非ホンシ美固煉白粉をおつけ遊ばせ。

藤沼醫院... 科小兒科 入院應需... 電話五〇七番

大谷時計病院... 院長博士敬白... 電話一九番

毛糸... 防禦用には、丈夫で暖い... 英國製毛糸

生花教授... 池ノ坊流、生花を懇切丁寧に傳授いたし...

目種業營... 内地材 材木各種、羽柄材各種...

凄惨目も當てられぬ 鹿島大火の跡

風の呪ひに委せて燃え擴がり 走熊・倉持二部落残りなく鳥有 焼失卅七戸百數十棟

鹿島大火の大火に 鹿島大火の大火に

石城郡鹿島村の大火は本紙
昨報の如くであるが原因は
二十五日午前九時十分鹿島
村大字走熊箱崎路の助が居
宅を新築する爲め大工数名
が庭にたき火をしてゐる
も暴風の爲め火の手が飛び
隣家箱崎源吉方の屋根に
燃移りスワと云ふ間も
火の手は八方に擴がり平
野より係官急行消防組を
消防に努めたるも同所は
小高い丘にして殊に連日
旱天に水不足を告げ始む
と燃ゆるに委せ走熊・倉持
畑中の三部落三十七戸、百
四十七棟を焼いて火の手は
山に移り江名、豊間村
方面に延焼し縣立回春園方
面まで脅かした鹿島村
大火は損害目下調査中であ
るが約十萬圓を下らぬ規模
で類焼家は左の如くであ
る。

施す術がなく 見てゐて焼く 氣の毒な罹災者

急施村會 けふ午前召集

學校に收容 救護方法協議

石城文壇におくる 丘、三野、片寄、等への諄明

農事改良の講習 錦村實行が主催

菊田實專校 豫算削減決定

寺院等に收容し村役場より
のたき出し等により幸しく
も燃えを凌いでゐるが半壁
では救護方法につき縣當局
と打合せ中である。

木炭總集會 功勞者を表彰

各方面を網羅し 農事改良の講習

錦村實行が主催

春蠶掃立前 荒廢桑園改革

變則的に發展する 平町の花柳界

平町管内の 補充兵召集

植田青年團 役員選挙を行ふ

平移出米が減少 穀検査支所の調査

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

柏木哲氏送別會 三月一日午後五時 （出發は二日前九時一分） 場所 平町谷口樓 會費 貳圓（當日御持參） 申込場所 警城新聞社 電話 五六四番 奮つて御出席下さい。

清酒喇酒會 平町警察署上 警女卒業見學 平町 警女高等女學校本年度卒業 生二百名は昨二十五、六兩 日平町郵便を見學したが、甲 會は三月二十三、二十四の 電話其の他事務狀態の説明 開催に決定したが審査長は があつた。

杜絶えた常磐炭が 俄かの活況 更に相當の打撃

消防の映畫 平町三日開演

自働自動車 平町犯人捜査

平町管内の 補充兵召集

植田青年團 役員選挙を行ふ

平移出米が減少 穀検査支所の調査

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

柏木哲氏送別會 三月一日午後五時 （出發は二日前九時一分） 場所 平町谷口樓 會費 貳圓（當日御持參） 申込場所 警城新聞社 電話 五六四番 奮つて御出席下さい。

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候

父政久儀 病氣中の處藥石効 八十三才の老翁を以て永眠仕り候 間此段謹告仕候